

# 瀬戸内発見伝

## 巻の四十五

### 牛窓に魅せられた画家

#### 佐竹 徳

日本芸術院会員で画家の佐竹徳(本名 佐竹徳次郎)画伯(1897〜1998年)は、地中海に似た「日本のエーゲ海」とも称される牛窓の風景をこよなく愛し、その風景を描きながら、亡くなるまでの約40年間、絵画を通じて牛窓の素晴らしさを世に広めました。



佐竹徳画伯

この功績により、画伯は平成5年に旧牛窓町名誉町

民第1号となり、その後瀬戸内市名誉市民となりました。佐竹画伯は、明治30年に大阪で生まれ、関西美術院で鹿子木孟郎の教えを受け、さらに上京して藤島武二が指導する川端絵画研究所で学びました。19歳の時に第11回文展に「清き朝」を出品して初入選。22歳の時には第2回帝展で慣例を破り、ただ一人2点入選を果たし、翌年の帝展では、特選を受賞しました。31歳の時に第10回帝展に出品した「ダリア」で特選を受賞し、帝展無鑑査になり、その「ダリア」は宮内庁の買上げになりました。48歳の時には第1回日展で特選を受賞し、同展の審査員となり、以後9回審査員を務めました。

の緑に強く心を引かれたようにです。佐竹画伯は、印象派の点描に近いタッチを用いて、時間とともに変化していく自然の姿・秩序・調和を画面に表現しようとした。自然と真剣に対峙し、自然に思いを込めて一筆ごとに時間をかけて丁寧なキャンパスへ色を置いていきます。牛窓を題材にした作品では、穏やかな瀬戸内の光に満たされて成長するオリーブを中心に、その枝越しに海、島、空などが描かれ、空間の奥行きが広がり、開放感のある作品になっています。69歳の時に第10回新日展に出品した「オリーブと海(牛窓)」は内閣総理大臣賞を受賞し、翌年この作品に第24回日本芸術院賞が贈られています。



「牛窓オリーブ園」(瀬戸内市所有)

夜明けとともに通って、制作活動をしていました。昼からは来客の対応なども多かったようですが、世話好きの画伯はそれも楽しみの一つだったようです。

#### ◇佐竹徳絵画展◇

##### ▽会期

10月3日(金)〜15日(水)  
午前9時〜午後6時

##### ▽場所

黒井山グリーンパーク ゆうゆう交流館ギャラリー

##### ▽入場料 無料

※市に寄贈された作品の中から約15点を展示します。

翌年の帝展では、特選を受賞しました。31歳の時に第10回帝展に出品した「ダリア」で特選を受賞し、帝展無鑑査になり、その「ダリア」は宮内庁の買上げになりました。48歳の時には第1回日展で特選を受賞し、同展の審査員となり、以後9回審査員を務めました。

画伯と牛窓の出会い、昭和34年61歳の時です。高松で入院していた社会運動家の賀川豊彦を見舞った帰路、下津井にいる友人の案内で牛窓のオリーブ園を訪れたのが最初です。この時、『：僕がオリーブに惹かれるというのは、やはり、セザンヌの絵を見ていて、緑が違うと思ったからでしょうね。赤い土とオリーブの青味の勝った緑。：。これも赤い土です。長年求めていたものにここでおつかったのです。』と後に佐竹画伯が語っているように赤い土、光に溢れる瀬戸内の景観、そして独特のオリーブ

なるまでの日常生活が描かれた映画「典子は、今」の上映会を行います。ぜひご来場いただき、典子さんの前向きな生き方に接してください。

#### さざなみふれあい講座

#### 認知症サポートー養成講座

自身が認知症になったとき、また家族やご近所の方が認知症になったとき、最も必要なのは周囲の支えです。認知症についての正しい理解をもち、認知症の人を、家族や周囲が支えることのできる認知症サポートー養成講座を開催します。

皆さん、お誘い合わせの上、ご参加ください。

▽日時 10月15日(水)

午前10時〜11時30分

▽場所 長船支所2階

▽講師 市いきいき長寿課職員

#### いきいきライフアップセミナー

#### 映画鑑賞会

サリドマイドの薬害によって両腕と右目の視力をなくしながらも、前向きにたくましく生きる辻典子さん。典子さんの誕生から、公務員に

なるまでの日常生活が描かれた映画「典子は、今」の上映会を行います。

ぜひご来場いただき、典子さんの前向きな生き方に接してください。

▽日時 10月30日(木)午後2〜4時

▽場所 邑久町公民館

▽主催 瀬戸内市男女共同参画推進の会「さざなみ」

#### ■問い合わせ先

市市民課

☎0869-22-3922

#### 邑久中学校剣道部 全国大会出場おめでとう

8月21〜23日、富山県西部体育センターで全国中学校剣道大会が行われ、邑久中学校剣道部が男女共に出場し、力を出し切りました。

「県大会ではチーム一丸となり、男女とも優勝することができました。全国大会では、惜しくも予選リーグを突破できませんでしたが、中学校の剣道日本一を決める舞台に立てたことを誇りに思います」と前主将の今田健太さん。剣道部の皆さん、これからもけいこに励み、頑張ってください。

## 今月のおすすめ本



#### 絵本からうまれたおいしいレシピ

宝島社 出版



絵本や物語に登場するおいしいなおやつたち。「食べてみたい!作ってみたい!」そんな気持ちに込めてくれるレシピが紹介されています。

#### 収容所に生まれた僕は愛を知らない

申東赫 著  
李洋秀 訳

囚人の子として生まれ、奴隷として生きた23年。苦難の末、北朝鮮・地獄の収容所から奇跡の脱出に成功した著者! ただ一人の証言者、衝撃の告白。



#### 戸村飯店青春100連発

瀬尾 まいこ 著



大阪の中華料理店「戸村飯店」の二人の息子は、性格も見た目もまるで正反対。単純でバカでかっこわるいけど、かっこいい男子の姿を見事に描いた成長物語。

上記の本は市内各図書館・室で借りられます。

#### ■問い合わせ先

牛窓図書館 ☎0869-34-5653

邑久町公民館図書室 ☎0869-22-3761

長船町公民館図書室 ☎0869-26-2501

ホームページ <http://lib.city.setouchi.lg.jp/>



後列左から、金光一朗監督、山根海堂、嘉数考紘、山根由希、野崎紀之、森華保子、波瀬李歩、万波葉月、岡本直子監督 前列左から、木下拓也、鳥山勇太、今田健太、田中真菜美、高下頌子、今吉悠希、佐藤加奈恵(敬称略)